

2026年度

特別入試 指定スポーツ・文化型
学生募集要項



お う て も ん
追手門学院大学

— 目 次 —

■ アドミッション・ポリシー	1 ～ 2
1. 趣旨	3
2. 募集学部・学科および専攻・募集人員	3
3. 出願資格	3 ～ 4
4. 入試日程	4
5. 選考時間割	4
6. 選考方法	4
7. 試験場	4
8. 出願手続	4 ～ 5
9. 受験票の取得について	6 ～ 7
10. 受験上の注意	8
11. 感染症への対応	8
12. 志願者の個人情報の扱いについて	9
13. 障がいのある人、不慮の事故による負傷者、疾病者の受験について	9
14. 合格発表	9
15. 入学手続	10
16. 入学金・学費・諸費(2026年度)	11
17. 試験場への案内	12

■ アドミッション・ポリシー

国際学部

国際学部では、日本と世界を取り巻く国際社会のありかたについて多角的・多面的に考え、自ら問題点を見つけ出し、それを解決する方法を、日本語と英語で広く発信することができる高度国際人の養成を目指しています。

この目標を達成するために、国際学部では次のような志と意欲を持つ入学者を求めています。

- (1) 英語を駆使して国際的に活躍したい者
- (2) 世界が抱える諸問題を多角的・多面的に考えることのできる者
- (3) 世界と日本の懸け橋になることを志し、主体的に行動することができる者

国際学部では、複数の学問分野をまたぐ国際的な事象を深く探究します。特に、英語をツールとして、グローバル(Global+Local)な視点から、諸事象を主体的・分析的・批判的に考察し、その成果を他者と共有します。また、グローバルな場面で、適切な判断と具体的な行動を取るためのベースとなる知識やスキルを育成するとともに、国内外で多様な経験を積み上げます。

そのためには、英語と日本語の言語運用能力に加え、地理歴史、公民、数学、理科等の各科目の知識を持ち、それらの基本的な内容を理解していることが求められます。

これらの力は、国際学部での学びを深める上で重要な基盤となるため、ぜひ身につけておいてもらいたい能力です。

社会学部

社会学部では、社会のすべてのことが研究対象となります。人間社会をみつめ、「社会と人」や「人と人」の関係について考えるのが社会学部の学びです。

その学びを通じて、豊かな人間性と社会性を支える広い教養を身につけ、基礎的な社会学部の学問内容及び方法を理解できるようになる必要があります。

また、自ら設定した課題について、社会学の基礎的な研究方法を用いて考察することができ、社会の諸相や人間の行動への関心を持って社会学に取り組み、社会における自分の役割を自覚することができるようになることが必要です。

さらには、生きた文化や生きた社会を創ることに寄与でき、他者の声に耳を傾け、自分の考えを言葉や文章によつて的確に伝えることができ、社会学の知をもって地域や社会に参加できるようになることが重要です。そのような人材を養成することを目標にしています。

- (1) 大学の学びに必要な基礎学力としての知識や能力がある(知識・理解)
- (2) 物事を多面的かつ論理的に考察することができる(思考・判断)
- (3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる(表現)
- (4) 社会、人間、文化、スポーツ、環境などにかかわる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある(関心・意欲)
- (5) 積極的に他者と関わり、対話を通して相互理解に努めようとする態度がある(態度)

社会学では、すべての社会現象が研究対象となるので、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの各科目についての知識を有し、それらの基本的内容を理解していることが必要です。

たとえば、文化論や社会環境、人間関係論を学ぶには地理歴史や理科の知識が必要となります。文章を理解し正確なコミュニケーションをするためには国語や外国語の知識とその運用能力が必要です。

これらの力は、社会学を学ぶ上でぜひ身につけておいてもらいたい能力です。

法学部

法学部では、組織として研究対象とする中心的な学問分野を「法学分野」として、法学分野に関する教育研究を通して、「法律に関する基礎的・基本的な知識と技能の習得のもと、法律の理論や手法を活用し、法律に関する諸活動を主体的・合理的に行うことのできる能力と態度を育成する」ことを教育研究上の目的としています。

また、法学部では、「幅広く深い教養及び主体的な判断力と豊かな人間性を身に付け、法に関する専門知識及び法知識の基礎となる基本事項並びに思考方法といった法的素養を有して、それらを社会の様々な場面に適用できる応用力をもって、社会の様々な分野で日常的に生じる法的な業務や諸問題を的確に処理することのできる職業人」を養成するための教育課程の編成としています。

この法学部における教育研究上の目的や養成する人材と教育課程との関連性を踏まえて、入学者選抜の基本的な受入れ方針は、法律や法律の諸活動に対する興味と関心及び学部教育に対する学習意欲を有しており、学部教育を受けるに相応しい基礎学力と適性能力を有している者を受け入れることとします。

法学部の具体的な入学者受入れの方針は、以下の通りとします。

- (1) 法律と法律の諸活動に対する興味や関心と学部教育に対する学習意欲を有している。
- (2) 高等学校で履修した主要科目について、教科書レベルの基本的な知識を有している。
- (3) 物事を正しく認識し、自分の考えを適切に表現し、他者に対して的確に伝えられる。

経済学部

経済学部では、商都大阪を基盤にし、世界に通用する経済教育を目指しています。経済学の知的最前線を学ぶ中で、経済分析力や論理的思考を身につけ、問題解決力や構想力を培い、卒業後も生涯にわたって学ぶ姿勢を保つことができ、行動力とチームワークを身につけたビジネスリーダーをはじめとして、社会に役立つ人材の養成を目標としています。

こうした目標を達成するため、経済学部では

- (1) 政治・経済・社会問題に対して知的的好奇心と、自主的・積極的に問題解決に取り組もうとする強い意志
- (2) 豊かな構想力と人間性を身につけるために、経済学を中心に幅広い分野の学問を積極的に学び取る思考力
- (3) 経済学に関する専門知識を基に、経済・産業界のリーダーとして活躍しようとする意欲

以上のような意欲と能力を持つ入学者を求めています。

経済学では、経済現象だけでなく、世界や日本の歴史、社会問題を分析し考察します。そのためには、国語、地理歴史、公民、数学、英語の各科目についての十分な知識を有し、それらの根本を理解していることが必要です。たとえば、経済統計を学ぶには数学の知識が、グローバル化著しい経済を理解するには地理や歴史の考察が、文章を理解し正確なコミュニケーションをするためには国語や英語の運用能力が必要です。これらの力は経済学を学ぶ上でぜひ身につけておきたい能力です。

経営学部

経営学部では、経営および関連領域に関する知識と実践的な経験を通して、企業やNPOなどの継続的事業体の活動に応用できる能力を身につけた社会的責任感のある学生を養成することを目的としています。こうした目標を達成するために、経営学部では、

- (1) ビジネスおよびビジネスに関わる内容に関心がある
- (2) 自分の意見や体験を適切な表現で表明できる
- (3) 物事を論理的・数量的に考えることができる
- (4) 自らのこれまでの活動成果を大学での学びに活かそうとする

といった意欲とところごしを持ち、自ら設定した目標に向かって主体的に行動できる学生の入学を期待しています。

経営学部では、企業や組織の経営に関するさまざまな分野の諸科学を学びます。そのためには、国語・地理歴史・公民・数学・英語・情報などの各科目について知識を有し、それらの基本的理解をしていることが必要です。また、文章を正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、日本語の知識とその運用能力は必須です。さらに、ビジネスの現場では、数量的な思考に基づく経営判断が必要であったり、身近な仕事で外国語能力を要求されたりすることがあります。これらの基礎的な能力も経営学部では必要です。

地域創造学部

地域創造学部は、「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」に関する学修を通じて、幅広い専門知識と教養を身につけ、職業人として、また地域の生活者として、生涯にわたり学び続けるとともに、持続可能な地域・社会を創造することに主体的に参画する地域イノベーション人材を養成することを目的としています。

この目的を実現するために、地域創造学部では、以下に示す関心や意欲、幅広い基礎知識をもっている者を求めます。

- (1) 主体性をもって地域の様々な人や団体と連携・協働し、地域・社会に新たな価値を創造することや、より豊かな地域・社会を形成すること、持続可能な社会の創造に高い関心をもっている。
- (2) 家族や学校、近隣地域など自身が所属する社会（コミュニティ）において、政治・経済・行政・文化・福祉など日常的に展開される諸活動や社会（コミュニティ）を取り巻く問題・課題を考えることに高い関心をもっている。
- (3) 地域政策や地域経済、中小企業の活動などに関心をもち、卒業後に、地域活性化に関わる自治体や企業で活躍したいという強い意欲をもっている。
- (4) 暮らしをとりまくさまざまなデザインに関心をもち、卒業後に、地域の特性を踏まえた、都市インフラや居住空間、福祉、地域コミュニティを守り、育て、創造する分野で活躍したいという強い意欲をもっている。
- (5) 観光産業の基盤となる自然・文化・暮らしといった地域資源に関心をもち、卒業後に、観光を通じて持続可能な社会の実現を目指す分野に従事したいという強い意欲をもっている。
- (6) フードシステムや食文化などに関心をもち、卒業後に、食資源を活用した地域づくりに従事したいという強い意欲をもっている。

地域創造学は、経済学や経営学、社会学など複数の学問分野にまたがる学際的な学問です。加えて、地域（ローカル）を考えるためには、グローバルな視点も必要です。

そのため、国語・数学・地理・歴史・政治経済・公民・英語など幅広い科目の知識を身につけ、基本的な理解をしていることが必要です。

具体的には、地域の特色をとらえ、地域の問題・課題の解決策を考えるためには、地理・歴史・政治経済・公民といった知識が求められます。様々な地域を比較、分析するには基本的な数学の知識が必要になる場面もあります。

また、文章を正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、国語や英語の知識とその運用能力が必須となります。これらの能力は地域創造学を学ぶ上で、ぜひ身につけておきたい能力です。

1 趣旨

- ① この入試では、本学が指定するスポーツ・文化活動の分野においてすぐれた能力・実績を持ち、教育理念である独立自
彊・社会有為の方針、志望学部学科専攻の教育内容を十分理解した上で、勉学することを強く希望する意欲のある人を
求めます。
- ② 入学後は指定するスポーツ・文化活動の本学公認クラブに必ず加入しなければなりません。
なお、指定した分野以外で優れた実績を有する者については、入学後もそのスポーツ・文化活動を継続する必要があります。

2 募集学部・学科および専攻・募集人員

学部	学科・専攻	募集人員
国 際 学 部	国 際 学 科 グローバルスタディーズ専攻	若 干 名
	国 際 学 科 国 際 文 化 専 攻	
社 会 学 部	社 会 学 科 社 会 学 専 攻	
	社 会 学 科 ス ポ ー ツ 文 化 学 専 攻	
法 学 部	法 律 学 科	
経 済 学 部	経 済 学 科	
経 営 学 部	経 営 学 科 経 営・マ ー ケ テ ィ ン グ 専 攻	
	経 営 学 科 ビ ジ ネ ス 法 務 専 攻	
地 域 創 造 学 部	地 域 創 造 学 科	

3 出願資格

以下すべての条件を満たす者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者。
- (2) 本学を専願する者で、入学後も学業とスポーツ・文化活動を両立させる強い意思と能力を持ち4年間活動が続けることができる者。
- (3) 指定スポーツ・文化活動において競技成績基準のいずれか1つを満たし、かつ調査書の全体の学習成績の状況(評定
平均値)が原則として3.2以上の者。
- (4) 合格発表後に本学が実施する入学前教育プログラムを原則受講できる者。(受講するプログラムによっては受講料の
自己負担あり)

指定スポーツ・文化活動

- ①女子サッカー ②女子ラグビー ③男子サッカー ④男子ラグビー ⑤硬式野球 ⑥少林寺拳法 ⑦チアリーダー
⑧洋弓 ⑨アメリカンフットボール ⑩その他のスポーツ ⑪吹奏楽 ⑫応援団(部活動もしくはそれに準ずるもの)
※①から⑨に指定した以外のスポーツについても競技成績基準〔A〕または〔B〕に該当する場合は、⑩その他のスポーツと
して出願を許可します。

競技成績基準

高等学校在学中に以下〔A〕～〔I〕いずれかの基準を満たした者。

〈スポーツ分野〉

- 〔A〕オリンピック、世界選手権大会、各種国際大会に出場した者(出場予定者を含む)。
- 〔B〕全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選手権大会、全国高等学校選抜大会、国民スポーツ大会等の全国大会
で入賞した者。
- 〔C〕全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選手権大会、全国高等学校選抜大会、国民スポーツ大会等の全国大会
に出場した者。
- 〔D〕都道府県選抜チーム(代表)に選ばれた者。
- 〔E〕都道府県単位以上の規模の大会(近畿地区大会等)に出場した者。
- 〔F〕都道府県大会に出場し、4位以上の成績を上げた者。
- 〔G〕上記〔E〕〔F〕と同等以上の実力を有していると認められる者。

※指定したスポーツ以外の競技成績基準については、〔A〕〔B〕のみとする。

※団体競技についてはレギュラーに限る。

〈吹奏楽〉

〔H〕都道府県大会（もしくは地区大会）において、銀賞以上の成績をおさめた団体に所属し、出場経験のある者、または同等以上の実力を有していると認められる者。

〈応援団〉

〔I〕応援団で活躍し、学業意欲が高く、人物優秀でクラブの顧問教員および学校長からの推薦を受けられる者。

4 入試日程

試験日	出願期間	合格発表日	入学手続き締切日
2025年12月13日(土)	2025年11月18日(火) ～11月27日(木) (当日消印有効)	2025年12月22日(月)	2026年1月8日(木)

5 選考時間割

受験説明	小論文	受験説明	面接
9:40	10:00～11:00	11:20	11:30～

6 選考方法

小論文(1,000字)、面接、競技成績書・調査書等の提出書類の評価による。

7 試験場

本学 茨木総持寺キャンパス(茨木安威キャンパスではありません)

8 出願手続

(1) 出願手続

本学の出願方法は、Web出願に限ります。出願期間内に①Web出願サイトでの出願登録、②入学検定料の納付、③出願書類の郵送を行うことで完了します。

インターネットの利用可能なパソコン、タブレット、スマートフォンを準備してください。

出願期間外における出願手続は、いかなる場合でも受け付けません。

(2) 出願期間

2025年11月18日(火)10:00～11月27日(木)23:59

Web出願登録は11月27日(木)23:59まで。

出願書類の郵送は11月27日(木)当日消印有効。

(3) 入学検定料

35,000円

Web出願登録完了後、Web上で入学検定料の支払手続を行います。

入学検定料の他に、990円の支払手数料が必要です。

いかなる場合も領収証の再発行はしません。領収証は大切に保管してください。

(4) Web出願登録

Web出願は、**Step1・Step2・Step3**の手順で行います。

入学検定料のお支払いについては、現金でのお支払いの場合とクレジットカードでのお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。

Step 1 Web出願登録

Step 2 検定料のお支払い

Step1・Step2については、別紙『Web出願マニュアル』を確認してください。



Step 3 出願書類の郵送

- ① 競技成績書〔本学所定の用紙に出身高等学校長または各団体の代表者が記入・押印したもの〕
裏面の記入例をよく読み、記入してください。
- ② 志望理由書〔本学所定の用紙：本人自筆で800字以内〕
- ③ 推薦書〔本学所定の用紙に出身高等学校長または各団体の代表者が記入・押印し厳封したもの〕
高等学校における出願者本人の所属の課程・学科・コースを必ず明記してください。
- ④ 調査書〔文部科学省指定の様式により出身高等学校長が出願前3か月以内に作成し厳封したもの〕
高等学校第3学年1学期までの学習成績等について記入してください。

写真はWeb出願登録時にアップロードするため、郵送は不要です。

出願書類は、すべて本学所定の封筒を使用し、**必ず簡易書留扱いの速達便で郵送してください。**
出願登録の完了後に発行される出願受付番号を必ず封筒の裏面に記入してください。
「出願確認票」の郵送は不要です。

<書類送付先> 〒530-8090 日本郵便 大阪北郵便局留 追手門学院大学 入試課

(5) 注意事項

- ① 入学検定料の支払い後は、出願登録内容の変更は一切認めません。
- ② いったん納付された入学検定料および受理した出願書類は、理由のいかんにかかわらず返付しません。
- ③ 出願書類に不備・不足がある場合は、出願受付ができない場合があります。
- ④ 出願登録内容に虚偽の内容および出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合には、合格または入学を取り消します。
- ⑤ 出願最終日はネットワーク等が混雑し、アクセスしにくくなる場合があります。余裕を持って出願してください。
- ⑥ 出願登録内容および出願書類について、緊急の連絡をする場合があります。必ず連絡のつく電話番号・メールアドレスを登録してください。入試当日まで電話・メールは定期的に確認してください。

9 受験票の取得について

受験票は郵送しません。各自受験票を印刷して、試験当日に必ず持参してください。「出願確認票」は受験票ではありません。

(1) 受験票取得開始日時：2025年12月3日(水)10：00

(2) 受験票の取得方法

① Web出願サイトにアクセスします。

OIDAI入試ナビにアクセスし、「Web出願」をクリックしてください。

<https://sak-sak.net/app/ogus>



② 「個人情報の取り扱いについて」を確認し、「上記事項に同意する」のチェック欄をクリックしてください。

③ 「ユーザ登録済の受験生」に、出願時に登録したユーザIDとパスワードを入力し、「出願状況確認」をクリックしてください。

図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

The diagram illustrates the application process flow. It starts with a box titled '個人情報の取り扱いについて' (Regarding the handling of personal information), which contains text about data collection and usage. Below this is a checkbox labeled '上記事項に同意する' (I agree to the above terms), which is marked with a checkmark and labeled with a circled '2'. An arrow labeled '出願開始' (Start application) points from this checkbox to two options. The left option is for '初めて出願する受験生' (First-time applicants), with instructions to check the terms and start the application process, and a button labeled '出願開始'. The right option is for 'ユーザ登録済の受験生' (Registered users), with instructions to enter the user ID and password, and buttons for '出願状況確認' (Check application status) and '出願開始 (ユーザ登録済の方)' (Start application for registered users). The '出願状況確認' button is highlighted with a circled '3'. At the bottom, a note states that the process is secured with SSL encryption for privacy protection.

④ 出願受付番号欄の「2006」から始まる番号をクリックしてください。

確認する出願状況を選択します。該当する出願受付番号をクリックしてください。

出願日時	出願受付番号
2025/11/18 15:00:00	④ <u>2006000001</u>

⑤「出願状況詳細」画面の、登録済の「志願者情報」に誤りがないことを確認してください。

出願状況詳細

管理情報

出願受付番号	2006000001
受付日	2025/11/18
入金	済 (2025/11/18 18:00:00)

受験番号

試験名	受験番号	受験票印刷
特別入試 指定スポーツ・文化型	AJ070001	⑥ 印刷

志願者情報 ⑤

氏名（漢字）	迫大 未来
氏名（全角カナ）	オイダイ ミライ
生年月日（西暦）	2007年4月2日
性別	女性

⑥「受験票印刷」の「印刷」をクリックし、受験票を表示してください。

⑦ 画面に表示された受験票（PDF）を印刷します。

白色の A4 用紙に縦向きで印刷してください。カラー・白黒は問いません。自宅にプリンタがない場合は、コンビニエンスストアのマルチコピー機等で印刷してください。

試験当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。

(3) 注意事項

- ① 試験当日、受験票（A4用紙に印刷したもの）の代わりに、モバイル端末（スマートフォン等）の画面から受験票を提示および使用することは認めません。
- ② 受験票用紙の表面・裏面とも、一切の書き込みを禁止します。

10 受験上の注意

- (1) 試験当日は、受験説明開始時刻までに受験室に入室し、各自の受験番号の席に着席してください。
- (2) 試験当日は、印刷した受験票を必ず持参・携帯し、試験時間中は机上に提示してください。
- (3) いかなる理由があっても、試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。
ただし、公共交通機関の遅延により、やむを得ないと判断された場合には、特別に受験を認めることがあります。
- (4) 筆記用具は黒鉛筆またはシャープペンシルに限ります。消しゴムと鉛筆削りは持参してください。下敷き、定規、コンパス、計算機、電子辞書、計算・翻訳機能のついた時計等の使用は一切許可しません。
- (5) 携帯電話等を時計として使用することはできません。時計は、各自持参してください。忘れても貸し出しすることはできません。
通信機能を備えた電子機器類（電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、ICレコーダー等）の使用は一切認めません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。電子機器類の電源は、受験室入室前に必ず切ってかばん等に収めてください。また、通信電波を発しない状態であっても使用は認めません。試験時間中に、電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っている不正行為とみなす場合があります。
- (6) 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (7) 試験時間中の退出はできません。
- (8) 試験時間中に体調が悪くなった場合は、手を挙げて試験監督者に申し出てください。なお、保健室で受験することはできません。また、いったん保健室に行くと、当該試験時間中は受験室に戻ることができません。
- (9) 受験室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。不正行為や他の受験生に迷惑をかける行為を行う等、試験監督者の指示に従わない場合は直ちに退場を命じ、試験を無効とします。
- (10) 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (11) 試験当日、気象警報が発令されても入学試験は予定通り行います。試験日の変更、試験開始・終了時刻の変更措置をとる場合は、OIDAI入試ナビにてお知らせします。ただし、このことに伴う受験生の費用の負担、その他個人的損害について、本学は責任を負いません。
また、本学から緊急の連絡をする場合がありますので、試験当日まで電話連絡がつくようにしておいてください。メールで連絡する場合もありますので、メールも確認するようにしてください。
- (12) 受験に必要な費用の負担については、いかなる場合においても本学は責任を負いません。

11 感染症への対応

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他者への感染のおそれがあるため、原則として受験できません。

感染症罹患により入学試験を欠席する場合は、以下の要領で手続を行ってください。

- (1) 入試課に電話連絡してください。

受付期限：欠席する試験当日の9：30まで TEL.072-665-9219 入試課

[注] 連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取扱います。

- (2) 申請書類を郵送にて提出してください。

・診断書（以下の内容が記載されているもの）

病名：感染症名

加療期間：欠席した試験日が含まれているもの

・入学検定料返付依頼書[本学所定様式]

<提出先> 〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町1番1号 追手門学院大学 入試課

※感染症の流行状況により、募集要項に記載されている内容から変更が発生する場合があります。OIDAI入試ナビで最新の情報を確認してください。

12 志願者の個人情報の扱いについて

出願時に提供された氏名、住所等の個人情報は、本学における出願処理、内容に不備等があった場合の連絡、入試の実施、合格発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付、合格者の入学後の教務関連(学籍、修学指導等)、学生支援関連(健康管理、奨学金申請等)、授業料等に関する業務および調査・研究(入試の改善や志望動向の調査・分析等)を行うために利用します。

なお、内容に不備等があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただく便宜から、本学を受験されること、および登録(または提出)した内容に不備等があることを、保護者等または出身学校に通知する場合があります。

上記の業務は、その一部の業務を追手門学院大学より当該業務の委託を受けた会社(以下、「受託会社」といいます。)において行います。業務委託にあたり、受託会社に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。あらかじめご了承ください。

以上のことについて、本学に出願手続を完了した時点で、上記事項を理解し、同意したものとみなします。

13 障がいのある人、不慮の事故による負傷者、疾病者の受験について

身体機能に障害がある人・負傷者・傷病者・発達障害等の事情がある方は、その程度に応じ受験時および入学後に特別な配慮を行っています。特別な配慮を希望する場合は、必ず出願期間開始前に入試課へお申し出ください。

また、出願前後の不慮の事故等による負傷者・疾病者で特別な配慮を必要とする場合は至急、入試課までお申し出ください。

本学所定の申請書類等とともに診断書を提出してください。

申請内容に基づき検討のうえ、それぞれの障がい等の種類や程度に応じた配慮を決定します。場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。

受験時に提出された診断書等の特別配慮に関する書類は、入学後に必要な配慮を検討する資料として教学部署で使用します。

詳細は OIDAI 入試ナビ「受験時の特別配慮について」をご確認ください。



14 合格発表

(1) 合格発表日時

2025年12月22日(月)14:00

(2) Web合否照会

本学の合格発表は、Web合否照会サイトで行います。インターネットの利用可能なパソコン、タブレット、スマートフォンで、合否結果を確認してください。

書面による合否通知書、振込用紙および入学手続書類の発送は行いません。

合格者のみ合格通知書、振込用紙および入学手続書類のPDFデータをダウンロードすることが可能です。ダウンロード方法は、Web合否照会サイトにて通知します。

(3) Web合否照会期間・Web合否照会サイト

2025年12月22日(月)14:00～2026年1月8日(木)23:59

Web合否照会サイト：<https://sak-sak.net/app/pass/ogus>



(4) 注意事項

- ① Web合否照会では、「受験番号」、「生年月日」を入力する必要があります。あらかじめ確認してから操作してください。
なお、これらの情報に関するお問い合わせには応じませんので、受験票を紛失しないようにしてください。受験生以外の方が利用する場合は、必要事項を事前に本人に確認しておいてください。
- ② 合格発表開始時刻直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。つながらない場合は、少し時間を空けてからアクセスし直してください。
- ③ Web合否照会の「誤作動・入力ミス」「見間違い」「見落とし」等を理由とした、入学手続締切日を過ぎての入学手続は認めません。
- ④ 電話、メール等による合否のお問い合わせには、一切応じません。

15 入学手続

(1) 手続期間

2025年12月22日(月)14:00～2026年1月8日(木)23:59

- (2) 入学手続の詳細については、合格者に案内する「合格者入学手続要項」にて通知します。
- (3) OIDAアプリをダウンロードしてください。OIDAアプリでは、入学手続や入学前の準備について確認することができます。
- (4) OIDAアプリで情報を登録し、「入学金・学費・諸費(春学期分)」を銀行窓口にて一括納付してください。
国際学部国際学科グローバルスタディーズ専攻のみ、別途「語学実習費」についても一括納付してください。
インターネットバンキングでの納付も可能です。
- (5) 所定の期日までに入学手続を完了しない場合には、入学資格を失います。延納は一切認めません。
※入学時納付金を銀行窓口で振込む際には、振込人の本人確認書類の提示が必要となります。
詳しくは、振込を依頼する銀行窓口にお問い合わせください。
- (6) 専願入試であることから入学辞退は認めません。

16 入学金・学費・諸費(2026年度) 学費のお支払いは春学期・秋学期の2回払いです。

内 訳			学 部	社会学部／法学部／ 経済学部／経営学部／ 地域創造学部	国際学部※
春学期	入 学 金			160,000円	160,000円
	学費	授 業 料		425,000円	425,000円
		施 設 設 備 充 実 資 金		85,000円	85,000円
		教 育 充 実 費		15,000円	30,000円
	諸費	学 友 会 費		32,000円	32,000円
		教 育 振 興 会 費		5,000円	5,000円
		将 軍 山 会 費（ 同 窓 会 費 ）		10,000円	10,000円
	小 計（春学期）			732,000円	747,000円
秋学期	学費	授 業 料		425,000円	425,000円
		施 設 設 備 充 実 資 金		85,000円	85,000円
	教 育 充 実 費		15,000円	30,000円	
	小 計（秋学期）			525,000円	540,000円
初 年 度 納 付 金 [1 年 次]				1,257,000円	1,287,000円
毎 年 納 付 金 [2 年 次 以 降]				1,245,000円	1,275,000円

※国際学部国際学科グローバルスタディーズ専攻のみ、1年次冬期海外短期語学留学費用／語学実習費1,200,000円(入学時納付分)が入学手続き時に別途必要となります。

オーストラリアの「アデレード大学」で実施する冬期海外短期語学留学費用(語学実習費を含む)として120万円を入学手続き時にご納付いただきます。

なお、為替レートや燃油サーチャージによる航空運賃の変動、その他社会情勢による物価変動や検疫・検査等に関わる追加費用等を要するケースを踏まえ、入学後(6月頃)に留学費用総額から120万円を差し引いた金額を決定・通知し、お支払いいただきます。追加徴収が発生しない場合は事前にご納付いただいている120万円で確定となります。

(参考)航空運賃等を含む留学費用総額 ●2024年度実績:125万円 ●2025年度:約120万円(予定)

[注1] 諸費については、各団体より委任を受け、代理徴収させていただきます。金額は予定であるため変更となる場合があります。

[注2] 学修活動をはじめ、学生生活や就職活動においても幅広く活用できるよう、1人1台のノートパソコンの必携を前提としております。詳細は入学手続き時にご案内予定の「ノートパソコン必携に関するご案内」を確認してください。また、オンライン授業が増えておりますので、パソコンのご準備とあわせて、ご自宅でのインターネット回線の環境も整えていただきますようお願いいたします。

[注3] 国際学部グローバルスタディーズ専攻に入学する者は、1年次に実施予定の冬期海外短期語学留学プログラム(語学実習)の参加と単位修得が卒業要件に含まれます。これに要する語学実習費(120万円／入学時納付分)は入学手続き時にその他の学費等とともに一括でご納付いただきます。なお、1年次冬期海外短期語学留学プログラムが中止となった場合を除き、原則、返金はいたしかねます。あらかじめ、ご了承くださいませようお願いいたします。

[注4] 難関公務員合格に向けた支援として、宅地建物取引士講座⇒行政書士講座⇒公務員試験対策講座のステップで実力を積み上げていく体系を、課外講座として用意しています。

必須ではありませんが受講を推奨している講座であり、受講料についても学外と比べて格安で提供しています。

【参考:2025年度受講料】※受講料は年度により変動することがあります。

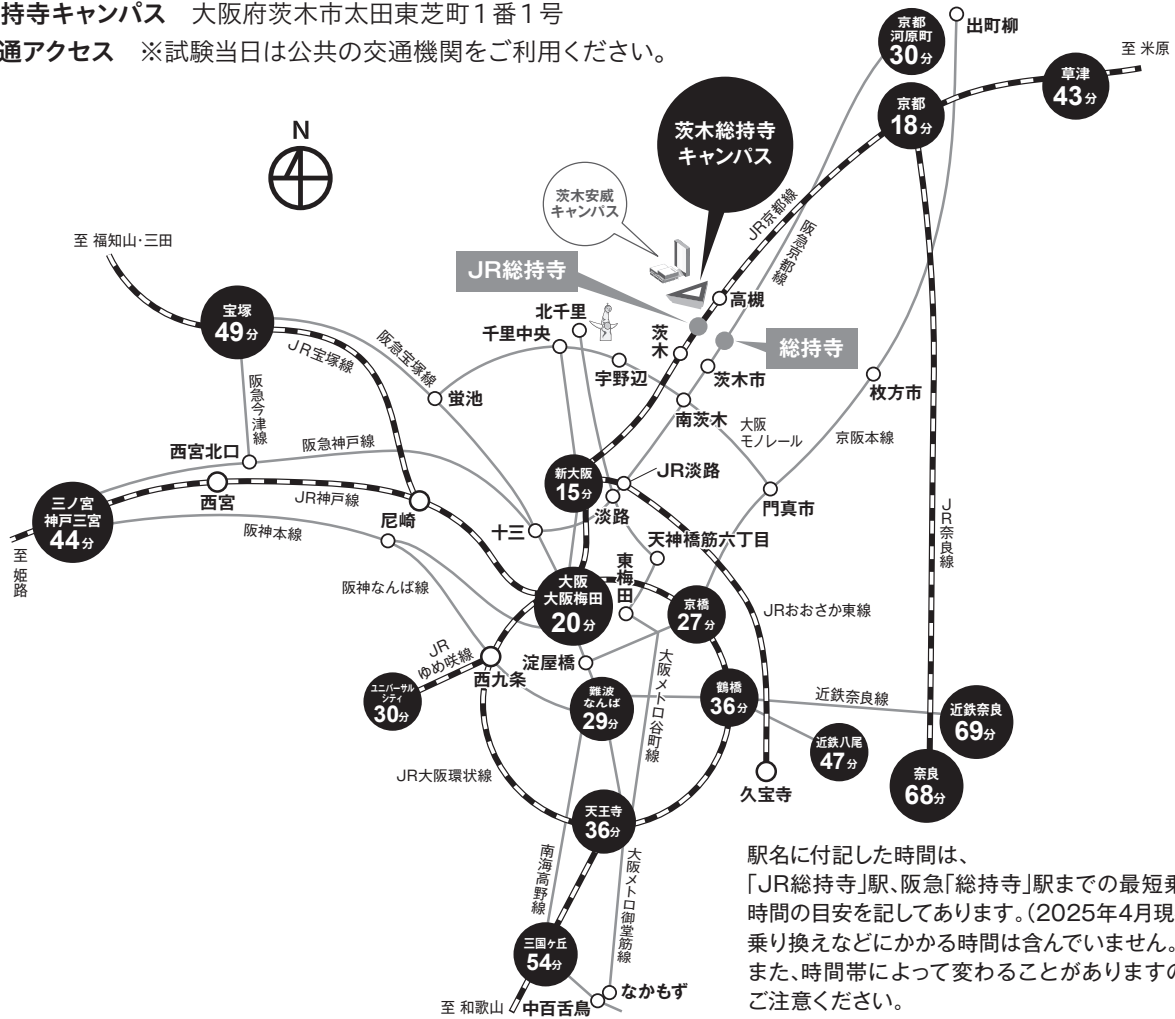
宅地建物取引士講座:94,600円／行政書士講座+公務員試験対策講座:未定(2024年度受講料:291,000円)

受講料は入学後の申し込みの際に納入ください。

17 試験場への案内

茨木総持寺キャンパス 大阪府茨木市太田東芝町1番1号

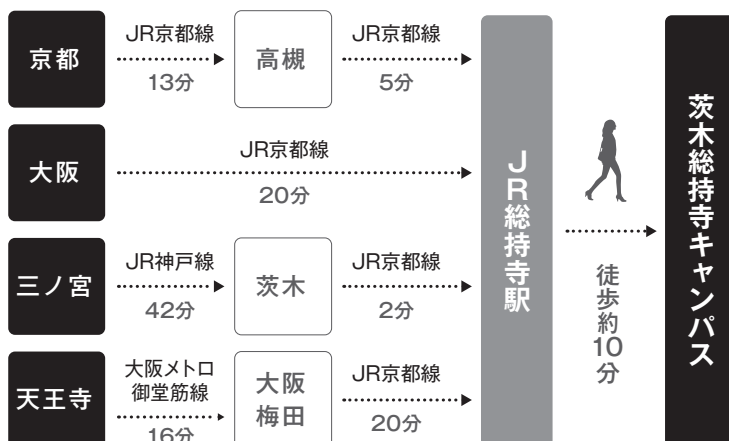
(1) 交通アクセス ※試験当日は公共の交通機関をご利用ください。



(2) 最寄り駅(JR総持寺駅)からのアクセス



(阪急総持寺駅からは徒歩約19分)



●JR総持寺駅の改札を出て南口へ。ロータリーの手前を左折して線路沿いを約120m進み、左手の高架をくぐります。国道171号線を渡りさらに直進すると右手にキャンパスが見えます。



追手門学院大学 入試課

入試に関するお問い合わせは、Q&Aをご確認ください

お問い合わせ受付時間 平日 9：30～17：00

TEL(072)665-9219

<https://nyushi.otemon.ac.jp>



《出願書類送付先》

〒530-8090 日本郵便 大阪北郵便局留
追手門学院大学 入試課

《出願後の登録情報確認・変更》

① 出願内容を確認したい場合

Web出願登録サイトの、**ユーザ登録済の受験生用**に登録済みのユーザIDとパスワードを入力し、**出願状況確認**をクリックします。
出願受付番号をクリックすると、出願内容が確認できます。

② 出願内容を修正・変更・追加する場合

Web出願登録サイトの、**ユーザ登録済の受験生用**に登録済みのユーザIDとパスワードを入力し、**出願状況確認**をクリックします。
出願開始をクリックすると、登録した内容が表示されます。
必要に応じて選択、入力しなおしてください。

※注意！ 入学校定料のお支払い後は変更できません。

追手門学院大学 入試課

入試に関するお問い合わせは、Q&Aをご確認ください
お問い合わせ受付時間 平日 9：30～17：00
TEL(072)665-9219
<https://nyushi.otemon.ac.jp>



《出願書類送付先》

〒530-8090 日本郵便 大阪北郵便局留
追手門学院大学 入試課

2026年度

Web出願マニュアル



パソコン、タブレット、スマートフォンをご準備ください。

Step 1 Web出願登録

① Web出願サイトにアクセス

追手門学院大学のホームページにアクセスし、「Web出願」をクリックしてください。

Web出願登録サイト URL <https://sak-sak.net/app/ogus>



② 志願票選択

出願する試験を選択してください。

③ 試験情報入力

学部・学科/専攻・研究科、試験日程、受験科目、試験場を選択します。

④ 志願者情報入力

氏名、住所、電話番号、メールアドレス、出身校等を登録し、写真画像をアップロードします。

[注1]登録されたメールアドレスに、登録完了および入金完了のメールを送信します。

また、緊急の連絡をする場合がありますので、メールアドレスは必ず登録してください。

メールアドレスを登録する際は、ドメイン(@sak-sak.netと@otemon.ac.jp)を、あらかじめ受信指定してください。

[注2]本登録における文字入力は、JIS漢字コードにおけるJIS第1水準および第2水準まで対応しています。

JIS第3水準以上の文字は代替文字を使用してください。

《住所の入力例》

都道府県	大阪府
市・郡・区	茨木市
町・村・番地	太田東芝町1番1号
マンション・棟・号室	OIDAマンション101号室

カナ・英数字はすべて全角で入力してください。

《写真について》

写真はWeb出願登録時にアップロードするため、郵送は不要です。

- ・出願前3か月以内に証明写真として撮影したもので、上半身正面(胸から上)、脱帽、背景無地、カラー画像に限りです。
- ・証明写真等プリントアウトした写真を、カメラで撮影したものは使用できません。
- ・頭が切れないように画像サイズおよび位置を調整し、画像を切り取ってください。
- ・出願写真として使用不可と判断された場合は、再度手続が必要になることがあります。

<適当な写真例>



<不適当な写真例>

次のような写真は出願写真として使用できません



頭部がきれている



前髪で目が隠れている



顔が小さく枠内に余白がある



背景に物が写っている



顔全体が白くなっている



顔全体が暗くなっている



正面を向いていない

《ユーザ登録について》

受験票を取得する際、ユーザIDとパスワードが必要です。

必ずユーザ登録を行ってください。

一度ユーザ登録を行うと、以後の出願登録で志願者情報の入力が不要になります。

ユーザID・パスワードは忘れないように控えておきましょう。

ユーザID:

パスワード:

⑤ アンケート入力

⑥ 出願確認および検定料決済

出願登録前に入力内容をよく確認してください。

入学検定料のお支払い後は、出願登録内容の変更は認めません。

※出願登録の完了後、出願受付番号(受験番号ではありません)が発行されますので、下欄に控えておきましょう。

出願受付番号

2006-

--	--	--	--	--	--

出願受付番号は、出願書類郵送および出願に関するお問い合わせの際に必要です。

⑦ お支払い方法の選択

現金でお支払い(コンビニエンスストア・銀行)、またはクレジットカードでお支払いを選択します。

現金でお支払い (コンビニエンスストア・銀行)

現金でのお支払い方法を選択

以下の支払い方法がご利用できます。

コンビニエンスストア

ペイジー

ネットバンキング

現金でのお支払いを希望する場合、事前に《お支払いに必要な番号》を取得してください。

《お支払い番号控え》

- ・お支払い方法によって必要な番号の桁数が異なります。
- ・出願の度にお支払い番号が発行されますので、2回目以降の出願の場合、番号を間違えないよう注意してください。

クレジットカードでお支払い

お支払いのカードを選択

以下の支払い方法がご利用できます。

VISA

JCB

AMERICAN EXPRESS

Diners Club INTERNATIONAL

お支払いの完了

Step 2 検定料のお支払い (現金でお支払いの場合)

ご利用になられるお支払い方法で、検定料のお支払いを行い、領収証(明細票)をお受け取りください。領収証(明細票)は大切に保管してください。詳しいお支払い方法については、Web出願画面の「支払方法」を参照してください。

コンビニエンスストア

7 ELEVEN

LAWSON

MINI STOP

Seicomart

領収証発行

ペイジー

pay-easy

明細書発行

ネットバンキング

楽天銀行

auじぶん銀行

明細書発行

お支払いの完了

Step 3
へ進んでください

Step 3 出願書類の郵送

出願書類は、入試種別により異なります。出願する入試種別の「学生募集要項」に記載の内容をご確認の上、送付漏れ、間違いがないように出願期間内に郵送してください。(当日消印有効)

《書類送付先》〒530-8090 日本郵便 大阪北郵便局留
追手門学院大学 入試課

本学所定の封筒もしくは市販の封筒を使用し、必ず簡易書留扱いの速達便で郵送してください。

出願する入試種別の「学生募集要項」の記載内容をご確認ください。

一足早く、大学生になろう OIDAI 入学前教育プログラム



**※全プログラムの
修了が必要条件**

追手門学院大学(OIDAI)では、2026年1月から大学生になるための準備を始めます

そのために、「人間関係づくり」

「学ぶ姿勢づくり」の一步を踏み出す機会を提供します



教職員と共に、先輩たちが皆さんを待っています！

詳細(裏面参考)は12月下旬(予定)にお知らせしますので、期待してお待ちください ㊦

※1：時期・内容は予定であり変更となる場合があります。

※2：文学部、国際学部、理工学部 は独自プログラムを追加する場合があります。

➤ **2026年度入学生対象 OIDA I 入学前教育プログラム** ※全プログラムの修了が必要条件

プログラム名	実施目的・概要	実施時期 2026年	実施形態
導入	入学前教育の目的や概要を紹介し、プログラムに取り組むための意欲を喚起する。	1月～ (12月下旬:案内)	オンライン (動画視聴)
① 大学生になるための 「ここ読んで！」読書 学ぶ姿勢づくり	読書習慣の意識づけを喚起するため、大学教員からの推奨図書の一節を紹介し、読書に誘う。小説や評論文の一節を抜き出し、「ここを読んでほしい！」という思いを紹介する。先輩学生による「書評」もある。高校生最後の春休みに、心をときめかす1冊に出会える機会を提供する。	1月～	オンライン (資料掲示)
② SPI問題集・前後テスト・ 個別相談会 学ぶ姿勢づくり	就職試験で避けては通れない「SPI」(入学後の4月にSPI模擬試験を実施)。SPI問題やテストを通じて、予復習の必然性の理解と実施を促す。 ・SPI(非言語)問題集の配信 ・前後テスト(Web)の受検 ・先輩による個別相談(申込制)	1月:案内 2月:前テスト ↳ 個別相談会(申込制) 3月:後テスト	問題・テスト: オンライン 個別相談会: 対面
③ 先輩プログラム 人間関係づくり	先輩学生による入学予定者とのグループワークを通して、高校と大学の学びの違いを理解し、入学時から卒業までのイメージを膨らませる。大学での人間関係づくりの第一歩となる。	3月上旬	対面